

重点事項

(総務委員会)

1 各種大会及び講習会等を開催し、サッカー人口の拡大を図るとともに、本地区の競技力向上を図るため、各種別で技術強化(遠征等含む)を行い、全国レベルの選手を育成する。

(1) 1種・シニア

東北社会人リーグ

大山サッカークラブ、三川SC

山形県社会人リーグ

サルバトーレ櫛引SC、豊浦クラブ、致道FC

地区社会人サッカーリーグ、マスターズリーグ

山形県シニアサッカーリーグ

(2) 2種

山形県U-18リーグ

(3) 3種

山形県U-15リーグ、トレーニングセンター強化練習、みちのくリーグ

(4) 4種・キッズ

鶴岡地区リーグU-12、鶴岡地区リーグU-10

ジュニアトレーニングセンター強化練習、キッズサッカーフェスティバル

(5) 女子

鶴岡なでしこプレミアリーグ、鶴岡なでしこチャレンジリーグ

レディースサッカーフェスティバル

2 キッズ(U-6,U-8)の普及を図る

巡回指導、スクールの実施

3 競技施設の整備について

(1) Jリーグ等国内トップチームのキャンプ誘致が可能な県営「サッカー専用スタジアム(仮称)」整備に向けた要望(庄内地区体育協会連絡協議会の誘致活動、鶴岡市重要事業要望)

(2) 鶴岡市小真木原公園東多目的広場をサッカー競技専用グラウンド化の要望

(3) 赤川河川緑地サッカー場の芝生化事業継続

(4) 年間を通して使用可能な人工芝グラウンドの整備要望

(5) 東京オリンピック出場国サッカーチームのキャンプ地誘致可能な施設整備要望

(6) 屋内多目的運動施設の整備に向けた検討

4 社団法人山形県スポーツ振興21世紀協会(モンテディオ山形)への資金援助活動の強化を図るとともにホームゲームの運営に協力する。

鶴岡地区担当試合(山形県総合運動公園NDスタジアム山形)

(J2リーグ)モンテディオ山形 Vs 鹿児島ユナイテッドFC 6月2日(日)

モンテディオ山形 Vs 愛媛FC 10月27日(日)

5 地区協会ホームページの活用

協会内外へサッカーファンへ情報提供、各種別・委員会の更新作業の推進

6 登録料の収納代行について

平成31年度から登録料の収納代行(各チームによる直接納付)システム導入

導入後のフォローアップ、県協会、各地区サッカー協会、地区各種別等との協議、調整